

# 議案の質疑討論

チェック  
します

## 診療所 特別会計

# 大山診療所に 健診センターの機能を追加

診療所特別会計の補正予算では、人間ドックによる健康づくりの取り組みと大山診療所の経営改善という2つの課題を解決するため、新たな方策が提案されました。

### 提案された主な内容

- 町内医療機関での人間ドック受診に補助を行う対象者／40歳から5歳刻みで70歳までと74歳
- 個人負担／2万円(町外での人間ドックは対象外)
- 大山診療所で人間ドックを開始する
- 実施日／毎週火・金・土曜日の午前中
- 医療機器／内視鏡など年間約473万円のリース契約(5年)

## 質疑

### 住民説明

【近藤議員】

人間ドックで2万円の個人負担が妥当なのか、5年に1回が適切なのか、もっと広く住民の声を聞くべきと思うが、説明会をしなかったのはなぜか。大山診療所の健診センター化は、住民に説明したのちに考えてもいいのではないか。

【町長】

住民の代表である議会でも、国保会計と診療所の議論をし、方向性を出してほしい。

承認後、いよいよ動くようになれば、住民には説明したい。

### 効果の検証

【加藤議員】

人間ドックの受診率が増えると、どのくらい医療費の削減につながるのか検証されたか。

【健康対策課長】

医療費が下がったというデータはないが、がん検診を受けて早期治療につながった人もある。

【加藤議員】

今回の目的は、大山診療所の赤字を減らし存続させる、そこに集中している気がするが。

【町長】

健診で、体の数値を把握することが、町の医療費削減につながる。

### 2400万円

【西尾議員】

内視鏡などのリース料40万円は少ないように見えるが、予算計上されているのは1カ月分だ。5年契約をすれば約2400万円になるような契約をするのか。

【健康対策課長】

契約をした時点で、5年間の契約になる。

【西尾議員】

医師が確保された時点で契約をすべきでないか。

【町長】

医師が確保できなければ、リース契約はむずかしい。

### 修繕料

【圓岡議員】

189万円の備品等修繕料が計上されているが、理由はなにか。委託料168万円の減額理由はCTだけか。また何カ月分を見込んでいるか。

【健康対策課長】

レントゲンの管球の交換費用である。CTの点検委託料の減額は1年間分である。



大山診療所